

令和7年度 全国安全週間

本週間 7月1日～7月7日

準備期間 6月1日～6月30日



令和7年度 安全週間スローガン 「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」

令和7年度 全国安全週間の実施について

全国安全週間は、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、産業界での自主的な労働災害防止活動の推進と、職場での安全意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的とし、昭和3年に初めて実施されて以来、今年で98回目を迎えます。

令和6年に宮崎県内で発生した労働災害の発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）を見てみると、死亡災害が前年比プラス1件の14件、休業4日以上死傷災害が35件増の1543件となっており、近年の休業4日以上の労働災害は年間1500件前後で推移しています。全国安全週間開催中に自社の安全管理を点検し、労働災害の撲滅に向けた取り組みを行います。

SAFEコンソーシアムに加盟しましょう！

厚生労働省が推進幹事となっている「SAFE コンソーシアム」には、現在さまざまな業種の企業が加盟しています。加盟することにより、ロゴマークの使用やアワードによる労働安全衛生への取組のPR、加盟メンバー間での取組事例の共有による企業内等での労働安全衛生水準の向上、労働災害損失の減少、加盟メンバー間の労働災害防止・健康増進事業連携マッチングなどのメリットがあります。

県内でも現在15社が加盟しており、宮崎労働局内のSAFE協議会などで活躍しています。みなさんも是非加盟してみてください。

[SAFE コンソーシアムへの](#)

[SAFE コンソーシアム HP](#)

[加盟方法はここから](#)

[QRコードはここから](#)



STOP！熱中症 クールワークキャンペーンの実施について

STOP！熱中症

キャンペーン期間：5月1日～9月30日

準備期間：4月 / 重点取組期間：7月

職場における熱中症予防情報

熱中症警戒アラート

検索

ポータルサイトで安全教育用の動画＆好事例公開中！



ポータルサイトはここです。

転倒・腰痛災害防止に取り組みましょう！

転倒腰痛

県内の労働災害（新型コロナウイルス感染症を除く）は、転倒災害が最も多く、令和6年は416件で全体の約27%を占めています。転倒災害の主な原因は、滑り、つまづき、踏み外しです。また、腰痛災害は介護業務を行う社会福祉施設で多発しており、課題となっています。

転倒・腰痛災害は高齢労働者でも多発していることから、下記エイジフレンドリー補助金なども活用して、転倒しにくい職場環境への改善、労働者の体力測定の実施、アシストスーツの購入など、転倒・腰痛災害防止に向けた取組みのきっかけづくりを行いましょう。

エイジフレンドリー職場を目指そう！

高齢者対策

令和6年の県内の労働災害（新型コロナウイルス感染症を除く）のうち高齢労働者（60歳以上）に関する労働災害は543件で全体の35.2%を占めています。

高齢労働者の労働災害の発生には、加齢に伴う身体・精神機能の低下が影響を与えているため、これによる労働災害発生リスクの低減に視点を置き、対策を進めていくことがポイントとなります。高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向け、リスクアセスメントの実施、職場環境の改善、健康診断、体力チェックの実施を踏まえた措置等に取り組まましょう。

厚生労働省は令和7年度もエイジフレンドリー補助金の交付を進めています。今年度から新たに「エイジフレンドリー総合対策コース」が新設され、様々なニーズに応じやすくなりました。エイジフレンドリー補助金の申請方法については、下記QRコードから、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会HP（エイジフレンドリー補助金事務センター）をご確認ください。

[エイジフレンドリー補助金事務センター](#)



見つける

(例)作業員の様子がおかしい...

判断する

(例)医療機関への搬送、救急隊要請

対処する

(例)救急車が到着するまで作業着を脱がせ水をかけ全身を急速冷却



現場の実態に即した具体的な対応



職場の熱中症対策に関する情報の詳細はここから



【エイジフレンドリー補助金を利用して導入した実例（千葉労働局公表）】



主唱 宮崎労働局 宮崎労働基準監督署 延岡労働基準監督署 都城労働基準監督署 日南労働基準監督署
協賛 公益社団法人宮崎労働基準協会 建設業労働災害防止協会宮崎県支部 林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部
 陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮崎県支部 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会宮崎県支部
 独立行政法人労働者健康安全機構 宮崎産業保健総合支援センター

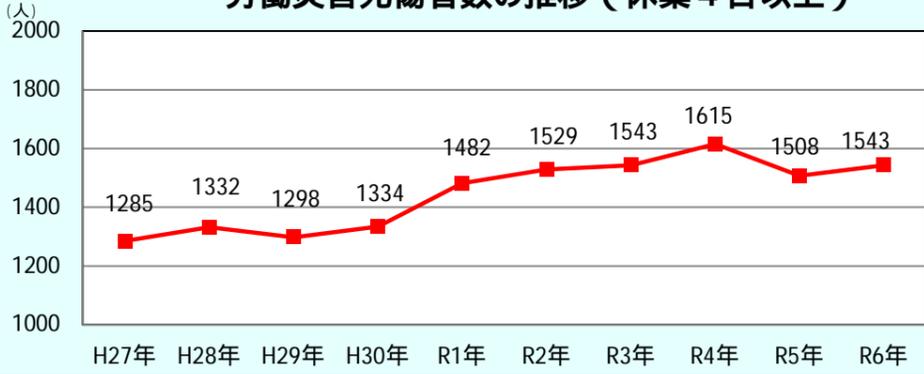
宮崎県産業安全衛生大会

とき 令和7年11月12日(水)13時30分～
 ところ 宮崎市佐土原総合文化センター

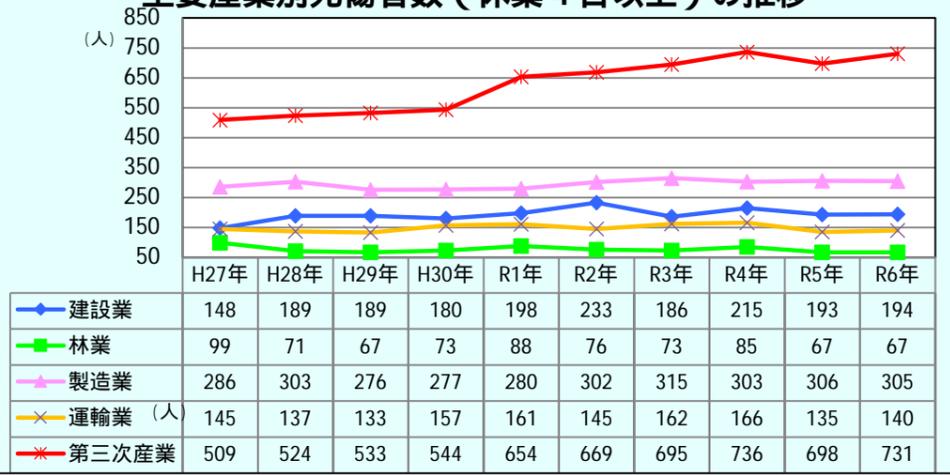


宮崎県内における労働災害の現状(コロナを除く)

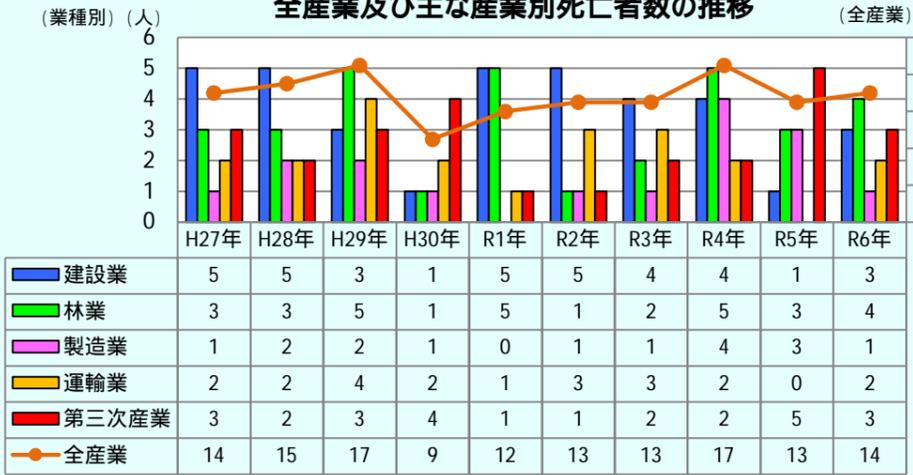
労働災害死傷者数の推移(休業4日以上)



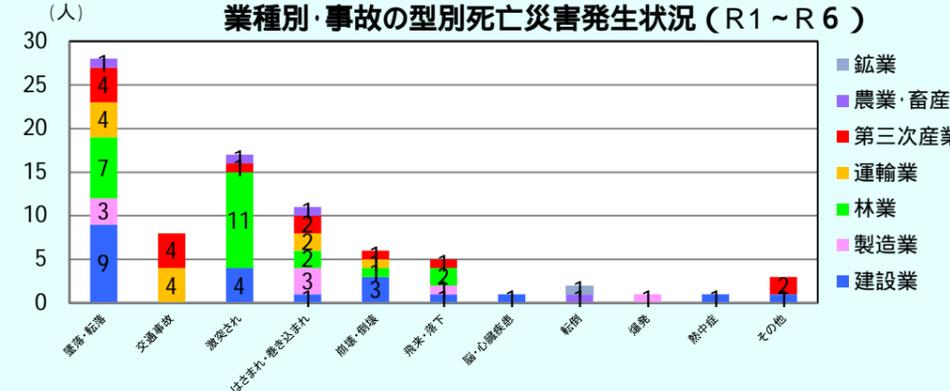
主要産業別死傷者数(休業4日以上)の推移



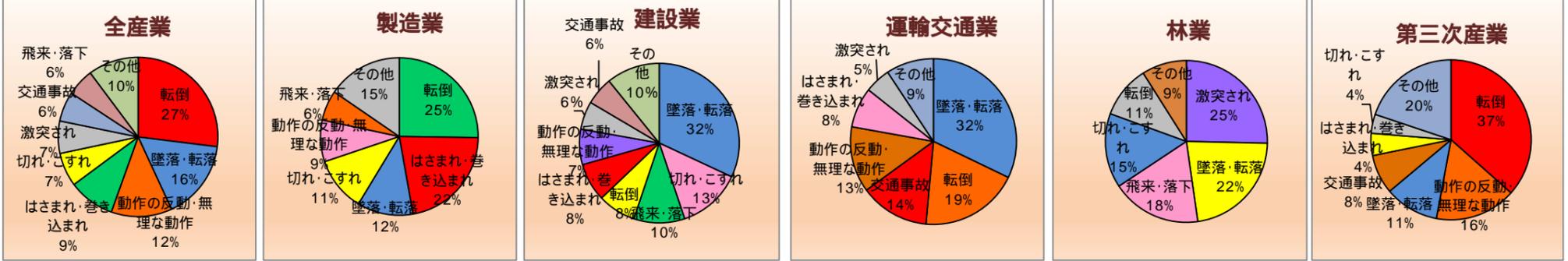
全産業及び主な産業別死亡者数の推移



業種別・事故の型別死亡災害発生状況(R1~R6)



令和6年業種別・事故の型別労働災害発生状況(コロナを除く休業4日以上・県内)



働きたい! 安心して働きたい!

令和7年度 労働保険の年度更新 (労災保険・雇用保険)

申告と納付はお早めに **6.2月 ~ 7.10月**

●年度更新申告書は5月末頃に送付する予定です。●口座振替による納付が便利です。●電子申請は時間等を問わず、いつでも申請が可能です。是非ご利用ください。

厚生労働省 厚生労働省ホームページ 厚労省ホームページ

事業主・労働保険事務組合の皆さまへ

労働保険料は「口座振替」が便利です

労働保険料や一般給付金の納付には口座振替が利用できます。メリットも多数ありますので、ぜひ口座振替をご活用ください!

2025(令和7)年度第1期分から、対象金融機関にインターネット専業銀行として初めて、「GMOおぞらネット銀行」が加わります!

口座振替による納付のメリット

- 保険料納付のために、毎回金融機関の窓口へ行く手間や待ち時間が解消されます
- 納付の忘れや遅れがなくなるため、延滞金を課される心配がありません
- 手数料はかかりません
- 保険料の引き落としに最大約2か月よりができます

口座振替は通常の納期よりもゆとりのある引き落とし

	全期または第1期	第2期	第3期
通常の納期	7月10日	10月31日*	1月31日*
口座振替による納付日(引き落とし日)	9月6日	11月14日	2月14日
ゆとり日数	58日	14日	14日
申込締切日	2月25日	8月14日	10月11日

*労働保険事務組合は、第2期、第3期の納期がそれぞれ11月14日、2月14日であり、口座振替による納付日と同日となります。

口座振替の手続きは書面をご確認ください

厚生労働省

令和6年死亡災害の発生状況

番号	業種	年齢	災害発生状況
1	林業	60代	被災者がチェーンソーで杉の伐木作業を、同僚が木材グラブ機で伐倒木の集材作業を行っていた。同僚が被災者の伐木作業が行われないことを、不審に思い、確認したところ、伐根の近くで倒れている被災者を発見した。
2	建築工事業	70代	被災者は、養殖用の水槽(深さ1.4m)の壁や床に生じたクラックの補修作業を行っていた。他の作業者が、水槽の壁の近くに倒れている被災者を発見した。被災者の側には移動式はしごが倒れていた。
3	土木工事業	60代	道路補修工事現場において、被災者は、湧水等による法面の崩壊等を防止するため、法面下の床掘箇所に立ち入ったところ、法面が崩壊し、土砂の下敷きとなった。
4	新聞販売業	60代	被災者は、原付バイクで新聞配達を行っていたところ、幅員約6mのカーブで転倒した。
5	林業	30代	被災者はチェーンソーでひのきの伐木作業を行い、同僚は仮置きされた材をトラックで搬送する作業を行っていた。同僚が被災者の様子を伺いに行ったところ、ひのきの下敷きになった被災者を発見した。
6	セメント・同製品製造業	40代	コンクリートプラント内の排出口に砂が詰まったため、被災者は上司とともにコンクリートプラント内に入り、スコップで詰まりを除去していたが、詰まりが解消した瞬間に被災者は下部に排出される砂の勢いに吞まれ生き埋めになった。
7	一般貨物自動車運送業	40代	高速道路のトンネル内を運転中、すでに衝突事故を起こし停車中のトラックに追突して死亡した。なお、被災者が運転していたトンネル内では、トレーラーが全焼する火災が起きており、火災の際に生じた煙によって視界不良となっていた。
8	その他の事業	50代	被災者はボートに乗って川の測量作業を行っていたところ、バランスを崩して川に転落した。被災者はボートを追って再び乗り込んだが、ボート内に川の水が浸水したことにより、ボートが転覆して溺死した。なお、災害発生前日の降雨により、川が増水していた。
9	特定貨物自動車運送業	70代	被災者は車庫の修理をするため、車庫の屋根(高さ5m)に登ったところ、波板スレートを踏み抜き、地上へ墜落した。
10	土木工事業	20代	被災者は、傾斜45度のトンネル内において資材運搬用のウインチに乗り、自らウインチを操作して斜面を降りていたところ、ウインチのワイヤロープが切れ、約45mの高さから滑落ちてコンクリート壁に激突した。
11	林業	60代	立木(高さ約23m、胸高直径約30cm)を他の労働者が伐倒したところ、伐倒予定方向から約45度ずれ、約18m離れた箇所にいた被災者に激突した。
12	その他の事業	60代	被災者Aはフォークリフトを運転し、玄米の入ったフレコンバックをはい積みし、被災者Bはフォークリフトの誘導を行っていたところ、はい積みしていたフレコンバックが崩れ落ち、被災者Bが下敷きとなった。被災者Aは救出のため、被災者Cと同僚Dを呼び、被災者Bに近づいたところ、はい積みされた別のフレコンバックがさらに崩れ落ち、被災者A及び被災者Cが下敷きとなり、被災者Aが死亡した。
13	農業	50代	被災者は、ビニールハウスの上に登って何らかの作業を行っていたところ、ビニールを自動開閉する機械のシャフトに雨合羽のフードが巻き込まれて窒息した。
14	林業	30代	同僚が伐倒した杉(樹高約22m)が斜面(傾斜約35度)を滑り落ち、下方でグラブ機を運転していた被災者に激突した。

○令和7年度労働保険年度更新のお知らせ

QRコードはこちら

○労働保険料に関する口座振替のお知らせ

QRコードはこちら

○年度更新 電子申請特設サイト

QRコードはこちら

もうご存知ですか? 労働保険は電子申請

無料で初期設定をお手伝いします

わたしたちがかけつけます!

電子申請の特長

- 24時間いつでも申請・届出が可能です
- 電子申請未利用事業場

アドバイザー事業

0円 1時間程度 日本全国どこでも

※お好みの方法でご参画いただけます。

厚生労働省